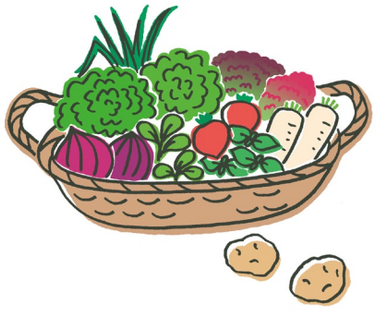
「訪れた人が楽しく、豊かな気持ちですごせるような庭づくりをしたい」と話す、ヘッドガーデナーのジェフさん。これまで多くのキッチンガーデンで修行、管理をしてきたキッチンガーデンの専門家。

現在、アタデルガーデンを管理しているヘッドガーデナーはジェフ・ステファンソンさん。ジェフさんが愛情込めて世話するキッチンガーデンは、クレマチスのアーチや、きちんと刈り込まれたトピアリーに囲まれ、明るく華やか。

収穫された野菜は、アタデルで働く人たちや近隣のレストランのテーブルに並びます。見た目と味わう楽しさの両方を生み出す豊かな空間。ここにも、英国流の庭づくりの考え方が生きています。



（上）ブドウなどの果樹も菜園のアクセントになる。（下）世話がしやすいよう同じ種類の野菜を1列に。マメ類などのつるは木材と金属ネットのフェンスにはわせると風景によくなじむ。

葉色の違うリーフレタスをモザイク状に。植えるときに配色を意識すると見た目が楽しくなる。

Visit the Kitchen Garden